

全国の新型コロナウイルス感染症の患者数は5類への移行に伴い、定点当たり患者数に変更されている。

定点当たりの報告数は、各都道府県が指定した複数の定点での発生数を定点数で割った値。誌面では第27週（7月3日～7月9日）から第35週（8月28日～9月3日）までとその推移を広島県、岡山県、全国を抜き出して掲載した。

広島、岡山ともにお盆休みまごころの第32週で減少した以外はピーク値からやや下がった高い水準が続いている。

全国の推移グラフを見ると、3月末まごころを底辺に谷間をつくるグラフとなっている。第35週の年齢別の表を見ると、10歳未満が4・89と突出して多いが、年齢幅はほかが5歳幅となっていることを考慮する必要がある。ただ80歳以上のくくりとなっている高齢者の発症は1・21と少ない。

ど ー ぼ ー ー

な る 政 行

7 / 3 ~ 9 / 3 (週単位)

広島・岡山・全国

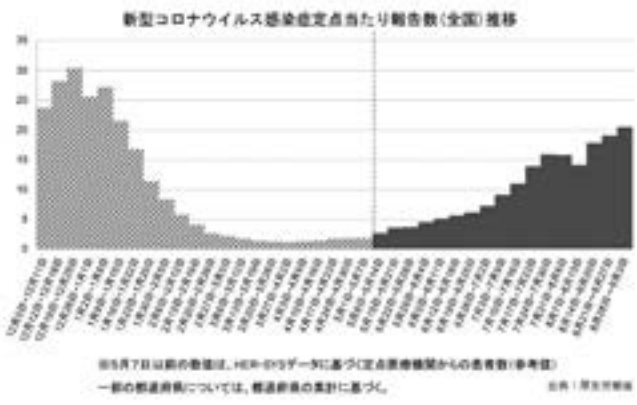
定点当たり報告数

コロナ感染症

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）定点当たり報告数・都道府県別より

出典：厚生労働省

第○週	27	28	29	30	31	32	33	34	35
期間	7/3-7/9	7/10-7/16	7/17-7/23	7/24-7/30	7/31-8/6	8/7-8/13	8/14-8/20	8/21-8/27	8/28-9/3
広島	9.46	11.12	13.82	15.92	14.77	11.94	14.29	14.58	14.62
岡山	7.36	9.29	12.64	15.43	14.27	13.74	15.87	14.30	15.30
全国	9.14	11.04	13.91	15.91	15.81	14.16	17.84	19.07	20.50



新型コロナウイルス感染症（COVID-19）定点当たり報告数・年代別

2023年第35週(8月28日～9月3日)

区分	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	
	報告数	定点当たり
10歳未満	24,151	4.89
10～14歳	10,679	2.16
15～19歳	5,946	1.20
20～29歳	8,562	1.73
30～39歳	9,460	1.91
40～49歳	10,719	2.17
50～59歳	10,689	2.16
60～69歳	7,590	1.54
70～79歳	7,359	1.49
80歳以上	6,134	1.24
総数	101,289	20.50

※5月7日以前の動向は、HCR-19データに基づき(定点医療機関からの報告数(参考値))
一部の都道府県については、都道府県の集計に基づき。